

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-110179

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月23日

| (51) Int.Cl. ⁸ | 識別記号 | F I |
|---------------------------|-------|----------------------|
| G 0 6 F 3/14 | 3 5 0 | G 0 6 F 3/14 3 5 0 C |
| 13/00 | 3 5 5 | 13/00 3 5 5 |
| 15/00 | 3 9 0 | 15/00 3 9 0 |

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平9-267095

(22) 出願日 平成9年(1997) 9月30日

(71) 出願人 597138438

株式会社 スリー・エー・システムズ
東京都大田区上池台4丁目40番5号

(72) 発明者 星野 雅良

東京都大田区上池台4丁目40番5号 株式
会社スリー・エー・システムズ内

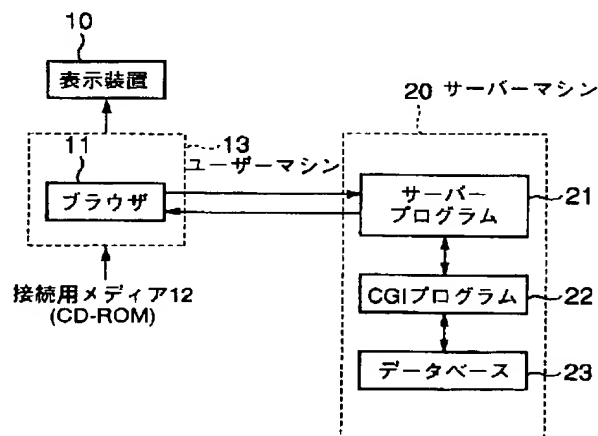
(74) 代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外5名)

(54) 【発明の名称】 インタラクティブコミュニケーションシステム

(57) 【要約】

【課題】 実際の人間同士のコミュニケーションの形態を実現することが可能なインタラクティブコミュニケーションシステムを提供する。

【解決手段】 ユーザーにより選択されたサイトに対応するサイト情報を第1の表示部を介してユーザーに提示するサイト情報提示手段と、複数のユーザー間の対話によるユーザー同士の情報交換の内容を第2の表示部を介してユーザーに提示する対話情報提示手段と、ユーザー入力用のエリアを有する第3の表示部を有し、サイト情報提示または対話情報提示手段によって提示された内容を参照しつつ、ユーザーが第3の表示部のユーザー入力用エリアにメッセージを入力したときに、このメッセージを受信して第2の表示部の表示データに追記し、追記された表示データを第2の表示部を介してユーザーに提示する入力メッセージ提示手段とを具備し、第1、第2、第3の表示部は1つの表示画面内に設けられている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 各ユーザーからのアクセスに応じて情報を提示したり、複数のユーザ間の情報交換のための手段を提供するインタラクティブコミュニケーションシステムであって、

複数のサイトのうち、ユーザーにより選択されたサイトに対応するサイト情報を第1の表示部を介してユーザーに提示するサイト情報提示手段と、

複数のユーザー間の対話によるユーザー同士の情報交換の内容を第2の表示部を介してユーザーに提示する対話情報提示手段と、

ユーザー入力用のエリアを有する第3の表示部を有し、前記サイト情報提示手段または対話情報提示手段によって提示された内容を参照しつつ、ユーザーが前記第3の表示部のユーザー入力用のエリアにメッセージを入力したときに、このメッセージを受信して前記第2の表示部の表示データに追記し、この追記された表示データを前記第2の表示部を介してユーザーに提示する入力メッセージ提示手段と、を具備し、

前記第1、第2、第3の表示部は1つの表示画面内に設けられていることを特徴とするインタラクティブコミュニケーションシステム。

【請求項2】 前記表示画面内に、ユーザーが任意の1つを選択することができる複数のサイトを表示するための第4の表示部をさらに具備し、ユーザーがこの第4の表示部を介して1つのサイトを選択したときに、前記サイト情報提示手段は、選択されたサイトに対応するサイト情報を第1の表示部を介してユーザーに提示することを特徴とする請求項1記載のインタラクティブコミュニケーションシステム。

【請求項3】 ユーザーが複数のサイトから任意の1つを選択したときに、この選択されたサイトに関するアイコンを前記第4の表示部に表示し、ユーザーによってこのアイコンが選択されたときに、選択されたサイトに対応する交換情報を前記第2の表示部を介してユーザーに提示する提示手段をさらに具備することを特徴とする請求項2記載のインタラクティブコミュニケーションシステム。

【請求項4】 前記第1及び第2の表示部は各々所定時間後に自動的に更新されることを特徴とする請求項1～3のいずれか1つに記載のインタラクティブコミュニケーションシステム。

【請求項5】 前記インタラクティブコミュニケーションシステムへのアクセスは、接続用メディアをユーザー側のマシンに装着したときに表示される指示に基づいて行われることを特徴とする請求項1～4のいずれか1つに記載のインタラクティブコミュニケーションシステム。

【請求項6】 各ユーザーからのアクセスがあったときに、正規のユーザーであるか否かを認証する認証手段を

さらに具備し、この認証手段は、前記指示に従ってユーザーにより入力された第1の識別データと、前記接続用メディアにあらかじめ格納されている第2の識別データとに基づいて認証を行なうことを特徴とする請求項5記載のインタラクティブコミュニケーションシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、各ユーザーからのアクセスに応じて情報を提示したり、複数のユーザ間の情報交換のための手段を提供するインタラクティブコミュニケーションシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】現在のインターネット上で行われている情報提示あるいは情報交換手段には、電子メール、ニュースグループ、ホームページ、チャット、電子掲示板などがある。それぞれの特徴と挙げると以下のようになる。

【0003】電子メールは特定の相手に対して情報を受発信するのに用いられ、情報交換の形態としては主として1対1である。自分の都合のよいときに相手に情報を送信することができる反面、リアルタイム性に欠け、お互いに相手のアドレスを知らないとい情報交換が成立しない。

【0004】ニュースグループは特定のグループ内での情報の受発信に用いられ、情報交換の形態としては主として1対多である。自分の興味のある主題について情報の交換ができるが、リアルタイム性に欠け、グループの存在や話題を知らないとい情報交換が成立しない。

【0005】ホームページは不特定多数に対する情報の発信が可能であり、情報の形態としては主として多対1である。アクセス先さえ知っていれば誰でもアクセスして情報を入手できる。また、ある程度のリアルタイム性はあるが、情報の発信のみで受信ができず一方通行である。

【0006】チャットは特定のグループ内でリアルタイムに情報を受発信するものであり、情報交換の形態としては主として1対多である。自分の興味のある主題についてリアルタイムで対話ができるが、他の情報を参照しながらの情報交換ができない。また、グループの存在や話題を知らないとい情報交換が成立しない。

【0007】掲示板は特定のグループ内で情報を受発信するのに用いられ、情報の形態としては1対多である。自分の興味のある主題について情報の受発信が行なえるが、チャットほどのリアルタイム性はなく、グループの存在や話題を知らないとい情報交換が成立しない。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】上記した各種の情報提示あるいは情報交換手段は、それぞれの目的で使用する場合には不便さはあまり感じられないが、実際には、あるところから定期的に発信される情報を参照しながら、

同時にグループ内のメンバーとリアルタイムに情報を交換する、といった形態のコミュニケーションが自然である。

【0009】しかし、現状の情報提示あるいは情報交換手段を使ってこのようなことを実現するには、インターネットのブラウザと電子メールソフトを同時に起動したり、複数のブラウザを同時に起動しなければならない。また、チャットや掲示板においても、掲示板を参照するために画面を切り替えたり、チャットを行なうために画面を切り替えなければならないこともあり、必ずしもリアルタイムに情報が交換できるわけではない。

【0010】インターネットの普及に伴って、インターネットに対する期待にも変換が生じている。専門知識がないユーザーほど、実際の人間同士のコミュニケーションに近い形態を求めており、このようなユーザーが急増している。

【0011】上記のような情報提示あるいは情報交換手段は、ある特定のユーザーのニーズから発展してきたものであり、現在のユーザー（潜在的なユーザーも含む）のニーズを満たすことは困難である。

【0012】本発明はこのような課題に着目してなされたものであり、実際の人間同士のコミュニケーションの形態を実現することが可能なインタラクティブコミュニケーションシステムを提供することにある。

【0013】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、第1の発明は、各ユーザーからのアクセスに応じて情報を提示したり、複数のユーザ間の情報交換のための手段を提供するインタラクティブコミュニケーションシステムであって、複数のサイトのうち、ユーザーにより選択されたサイトに対応するサイト情報を第1の表示部（図12のインフォメーションボード33）を介してユーザーに提示するサイト情報提示手段と、複数のユーザー間の対話によるユーザー同士の情報交換の内容を第2の表示部（図12のコミュニケーションボード34）を介してユーザーに提示する対話情報提示手段と、ユーザー入力用のエリアを有する第3の表示部（図12のユーザー入力用エリア36）を有し、前記サイト情報提示手段または対話情報提示手段によって提示された内容を参照しつつ、ユーザーが前記第3の表示部のユーザー入力用のエリアにメッセージを入力したときに、このメッセージを受信して前記第2の表示部の表示データに追記し、この追記された表示データを前記第2の表示部を介してユーザーに提示する入力メッセージ提示手段とを具備し、前記第1、第2、第3の表示部は1つの表示画面内に設けられている。

【0014】また、第2の発明は、第1の発明において、前記表示画面内に、ユーザーが任意の1つを選択することができる複数のサイトを表示するための第4の表示部（図12のサイト切り替え用エリア35）をさらに

具備し、ユーザーがこの第4の表示部を介して1つのサイトを選択したときに、前記サイト情報提示手段は、選択されたサイトに対応するサイト情報を第1の表示部を介してユーザーに提示する。

【0015】また、第3の発明は、第2の発明において、ユーザーが複数のサイトから任意の1つを選択したときに、この選択されたサイトに関するアイコンを前記第4の表示部に表示し、ユーザーによってこのアイコンが選択されたときに、選択されたサイトに対応する交換情報を前記第2の表示部を介してユーザーに提示する提示手段をさらに具備する。

【0016】また、第4の発明は、第1～第3の発明のいずれか1つにおいて、前記第1及び第2の表示部は各々所定時間後に自動的に更新される。

【0017】また、第5の発明は、第1～第4の発明のいずれか1つにおいて、前記インタラクティブコミュニケーションシステムへのアクセスは、接続用メディアをユーザー側のマシンに装着したときに表示される指示に基づいて行われる。

【0018】また、第6の発明は、第5の発明において、各ユーザーからのアクセスがあったときに、正規のユーザーであるか否かを認証する認証手段をさらに具備し、この認証手段は、前記指示に従ってユーザーにより入力された第1の識別データと、前記接続用メディアにあらかじめ格納されている第2の識別データとに基づいて認証を行なう。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の一実施形態を詳細に説明する。

【0020】図1は本発明の一実施形態に係るインタラクティブコミュニケーションシステムの概略構成を示す図であり、ユーザーマシン13とサーバーマシン20とが図示せぬインターネットを介して接続されている。ユーザーマシン13には、基本OSの他に、サーバーマシン20にアクセスしたり、サーバーマシン20から送られてきたHTMLファイルを解釈するブラウザ11などがインストールされるとともに、解釈されたHTMLファイルが表示されるCRTやLCDなどの表示装置10が接続されている。さらに、ユーザーマシン13には、後述するような接続用メディア12（CD-ROM、FDなど、以下ではCD-ROMとして話を進める）が装着可能である。

【0021】また、サーバーマシン20には基本OSの他に、サーバープログラム21や、CGIプログラム22などがインストールされている。このCGIプログラム22はユーザーに対してサイト情報を提示するサイト情報提示手段、ユーザー同士の対話に関する交換情報を提示する対話情報提示手段、ユーザーが入力したメッセージを直ちに他のユーザーが閲覧することを可能にする入力メッセージ提示手段としての機能を有している。ま

たサーバーマシン20には、ユーザーの認証に用いられるユーザーIDとパスワードとの関係を示すデータや、ユーザーに提示されるサイト情報や対話情報などに関するファイル（HTMLファイルを含む）を記憶するためのデータベース23が設けられている。

【0022】以下に、複数のユーザー（図1では便宜的に一人のユーザーのみを示す）がサーバーマシン20にアクセスして情報を入手したり、情報交換を行なう場合の手順を説明する。

【0023】図2はユーザーがユーザーマシン13にCD-ROM12を装着してから他のユーザーとコミュニケーションが可能な画面が表示装置10に表示されるまでの過程を示すフローチャートである。

【0024】まず、ユーザーがユーザーマシン13にCD-ROM12をセットすると、ユーザーマシン13はこれを検出して（ステップS1）、図7に示すようにCD-ROMの内容、ここでは接続用のHTMLファイルのアイコン30を表示装置10に表示する（ステップS2）。この表示状態で、ユーザーがこのアイコン30をダブルクリックすると（ステップS3）、ブラウザ11が起動されて接続用のHTMLファイルが図8に示すように表示される（ステップS4）。ユーザーがこのHTMLファイルのユーザーID入力部31に自分のユーザーIDを入力して（図9、ステップS5）、“Submit”（送信）ボタン32をクリックする（図10、ステップS6）と、インターネットを介してサーバーマシン20に接続される。このとき、サーバーマシン20にはユーザーが入力したユーザーIDの他に、CD-ROM12にあらかじめ格納された、各ユーザーに固有の隠しパスワードが同時に送信される（ステップS7）。

【0025】サーバープログラム21は送信されてきたユーザーIDと隠しパスワードとをCGIプログラム22に渡すと、CGIプログラム22はデータベース23を参照してこれら2つのデータが特定の関係を有するか否かにより正規のユーザーであるか否かをチェックする（ステップS8、S9）。このチェックにより正規のユーザーであることが確認されると、正しく認証されたことを示すHTMLファイルがユーザーマシン13に送られて表示装置10には図11に示すように、“Enter UserID Permission!!”なる認証画面が表示される（ステップS13）。続いて、コミュニケーションページ用のHTMLファイルが自動的にユーザーマシン13に送られブラウザ11により解釈されて図12に示すような表示がなされる（ステップS14）。

【0026】一方、正規のユーザーであることが確認できなかったときには、ユーザーIDの再入力用の画面を表示するためのHTMLファイルがユーザーマシン13に送られる（ステップS10）。ここでユーザーからのユーザーIDが再度入力されるのを待ち（ステップS11）、入力されたユーザーIDをパスワードとともにサ

ーバーマシン20に送信される（ステップS12）。このようにして、認証が正しく行われるまで上記した処理が繰り返される。

【0027】図12に示すコミュニケーションページはホームページや掲示板など、ユーザーから要求された情報を提示する部分としてのインフォメーションボード（上部に“Main World Information”と表示される）33と、チャットなど、情報の交換を行なう部分としてのユーザー入力用エリア36及びコミュニケーションボード（上部に“Main World Board”と表示される）34と、サイト切り替え用エリア（上部に“Main World Menu”と表示される）35とに分割されている。

【0028】インフォメーションボード33にはユーザー全体に提示される情報が表示される。ユーザーはこのインフォメーションボード33へ自分のメッセージを直接発信することはできない。

【0029】ユーザー入力用エリア36はコミュニケーションボード34に載せたい内容を入力するためのエリアであり、名前(Name)入力部36a、E-mailアドレス(E-mail Address)入力部36b、メッセージ(Message)入力部36cの他に、送信用ボタン(Send)36d、クリアボタン(Clear)36eが設けられている。

【0030】コミュニケーションボード34はユーザー同士の対話によりお互いのコミュニケーションを行なうボードである。ユーザー入力用エリア36にユーザがメッセージを入力すると、そのメッセージは直ちにこのボードに表示される。このため、ユーザー間でリアルタイムなコミュニケーションを行なうことができる。

【0031】さらに、サイト切り替え用エリア35はインフォメーションボード33やコミュニケーションボード34に表示される内容を切り替えるのに用いられるエリアであり、メインワールド(“Main World”)35a、Aサイト(“A Site”)35b、Bサイト(“B Site”)35c、Cサイト(“C Site”)35dの間で切り替えることができる。本実施形態では図12に示すように、最初はメインワールド35aが選択されており、これに対応する内容が“Main World Information”としてインフォメーションボード33に表示されている。

【0032】次に、ユーザーからの操作に応答して表示内容を切り替えるときの切り替え動作について説明する。

【0033】まず、インフォメーションボード33の切り替えについて図3のフローチャートを参照して説明する。図12に示すような表示画面において、図13に示すようにユーザーがサイト切り替え用エリア35内の特定のサイト、例えばAサイト35aをクリックすると（ステップS20）、この情報がサーバーマシン20に送信される（ステップS21）。この情報を受け取ったCGIプログラム22は、Aサイトに対応する表示内容（この場合はインフォメーションボード33に表示すべ

きHTMLファイル)をデータベース23から読み出してユーザマシン13に送信する(ステップS22)。このHTMLファイルはブラウザ11により解釈されて、図14に示すように、“A Site Information”としてインフォメーションボード33に表示される。同時に、クリックしたサイト(ここではAサイト35e)の右側には矢印アイコン35eが表示される(ステップS23)。

【0034】一方、更新時間になっても特定のサイトがクリックされない場合は、インフォメーションボード33及びコミュニケーションボード34の表示画面を更新して(ステップS28、S29)、ステップS20に戻る。

【0035】次に、コミュニケーションページ全体の切り替えについて図4のフローチャートを参照して説明する。インフォメーションボード33の切り替え(ステップS20～S23)により図14に示すような表示画面が得られるが、この状態でサイト切り替え用エリア35内のアイコン35eをクリックすると(図15、ステップS24)、このアイコン情報がサーバマシン20に送信される(ステップS25)。この情報を受け取ったCGIプログラム22はAサイトに対応する表示内容(この場合はコミュニケーションボード34に表示すべきHTMLファイル)をデータベース23から読み出してユーザマシン13に送信する(ステップS26)。このHTMLファイルはブラウザ11により解釈されて、コミュニケーションボード34に図16に示すように表示される(ステップS27)。これによって、メインワールド35aからAサイト35bの階層に移動したことになる。

【0036】一方、更新時間になっても特定のサイトがクリックされない場合は、インフォメーションボード33及びコミュニケーションボード34の表示画面を更新して(ステップS28、S29)、ステップS20に戻る。

【0037】次に、元のメインワールド35aの画面に戻る場合について図5のフローチャートを参照して説明する。ステップS23、又はS27の状態から図12に示す元のメインワールド35aの画面に戻りたい場合には、図17に示すように、サイト切り替え用エリア35内のメインワールド35aの部分をクリックすると(ステップS30)、このクリック情報がサーバマシン20に送信される(ステップS31)。この情報を受け取ったCGIプログラム22はメインワールド35aに対応する内容(HTMLファイル)をデータベース23から読み出してユーザマシン13に送信する(ステップS32)。このHTMLファイルはブラウザ11により解釈されて図12に示すようなコミュニケーションページの画面が得られる。

【0038】一方、更新時間になってもメインワールド

35aの部分をクリックされない場合は、戻る前のインフォメーションボード33及びコミュニケーションボード34の表示画面を更新して(ステップS34、S35)、ステップS30に戻る。

【0039】次に、ユーザが自分のメッセージを同じワールドやサイトにいる他のユーザに発信する場合について図6を参照して説明する。

【0040】図12、図14、あるいは図16の画面において、図18に示すように、ユーザがユーザ入力用エリア36の名前(Name)入力部36aに“棚田”を、E-mailアドレス(E-mail Address)入力部36bに“tanada@zzz.or.jp”を、メッセージ(Message)入力部36cに“プレゼン研修って、一般社員はできないんですか?”を入力(ステップS41)した後、図19のようにSend(送信)ボタン36dをクリックすると(ステップS42)、入力されたメッセージはサーバマシン20に送信される(ステップS43)。CGIプログラム22は送られてきたメッセージを、図12のコミュニケーションボード34に表示されている内容のHTMLファイルに追記した後、ユーザマシン13に送信する(ステップS44)。この追記されたHTMLファイルはブラウザ11により解釈されて図20に示すように、ユーザが入力したメッセージ34aはコミュニケーションボード34の最上部に追記された状態で表示される(ステップS45)。

【0041】一方、更新時間になってもメッセージの入力がない場合には、インフォメーションボード33及びコミュニケーションボード34の表示画面を更新して(ステップS46、S47)、ステップS30に戻る。

【0042】上記したように本実施形態では、インフォメーションボード33とコミュニケーションボード34はユーザが特別な操作を行なわなくとも、所定時間後に自動的に次の画面に更新される(プッシュ技術)。

【0043】以上、上記したように、本実施形態では通常のホームページや掲示板を表示する部分(情報の提示)と、チャットの部分(情報交換)とを1つの画面に統合してコミュニケーションページとしている。したがって、ユーザは情報の入手や情報の交換を1つの画面で行なうことができる。すなわち、ユーザは、例えば、ホームページや掲示板としての機能をもつインフォメーションボード33に表示された情報を見ながら、同時に、チャットとしての機能をもつ、ユーザ入力用エリア36及びコミュニケーションボード34を介して他のユーザとリアルタイムに情報の交換ができるので、実際の人間同士のコミュニケーションの形態を実現することができる。

【0044】また、上記した統合化によって、従来のように情報交換手段ごとにツールの操作を覚えなくとも、簡単な操作(クリックとキー入力)で情報交換が行なえる。さらには、サーバマシンに接続するときにユーザ

ーはURL（サーバーの住所）を直接入力するのではなく、起動用のメディア（CD-ROM、FDなど）を用いて、そのメディア上のホームページからサーバーマシンに接続できるので、接続時の操作手順がより簡単になる。

【0045】

【発明の効果】本発明によれば、実際の人間同士のコミュニケーションの形態を実現することが可能なインタラクティブコミュニケーションシステムを提供することができる。

【0046】また、従来のように情報交換手段ごとにツールの操作を覚えなくとも、簡単な操作で情報交換が行なえる。

【0047】さらに、起動用メディアの利用によりサーバへアクセスするときの操作手順がより簡単になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るインタラクティブコミュニケーションシステムの概略構成を示す図である。

【図2】CD-ROMの装着からコミュニケーションページの表示までの処理を示すフローチャートである。

【図3】インフォメーションボードの切り替えに関する処理を示すフローチャートである。

【図4】コミュニケーションページ全体の切り替えに関する処理を示すフローチャートである。

【図5】元のメインワールドの画面に戻る場合の処理を示すフローチャートである。

【図6】ユーザー自身がメッセージを発信する場合の処理を示すフローチャートである。

【図7】CD-ROMの内容を示す表示画面の図である。

【図8】接続用のHTMLファイルを示す表示画面の図である。

【図9】ユーザーIDを入力するようすを示す表示画面

の図である。

【図10】入力したユーザーIDをパスワードとともに送信するときのようすを示す表示画面の図である。

【図11】ユーザーの認証が正しく行われたときに表示される認証画面の図である。

【図12】認証の後に表示されるコミュニケーションページの画面を示す図である。

【図13】インフォメーションボードの切り替えを行なうときのユーザーの操作を説明するための図である。

10 【図14】切り替え後のインフォメーションボードの表示内容を示す図である。

【図15】コミュニケーションページ全体の切り替えを行なうときのユーザーの操作を説明するための図である。

【図16】切り替え後のコミュニケーションページの表示内容を示す図である。

【図17】元のメインワールドの画面に戻るときのユーザーの操作を説明するための図である。

20 【図18】ユーザー自身がメッセージを発信するときのユーザーの操作を説明するための図である。

【図19】ユーザーが入力したメッセージを送信するときのユーザーの操作を説明するための図である。

【図20】ユーザーが発信した内容をコミュニケーションボードに表示したようすを示す図である。

【符号の説明】

10…表示装置、

11…ブラウザ、

12…接続用メディア（CD-ROM）、

13…ユーザーマシン、

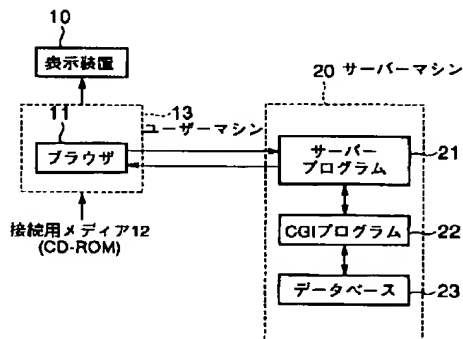
30 20…サーバーマシン、

21…サーバープログラム、

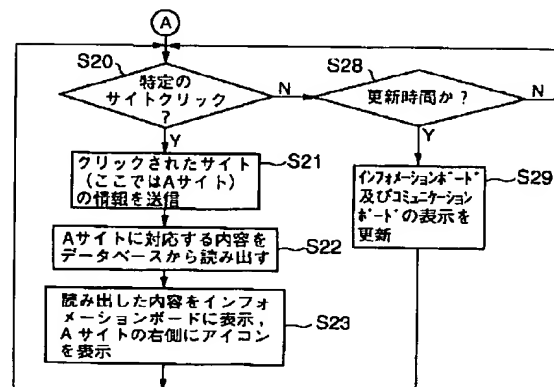
22…CGIプログラム、

23…データベース。

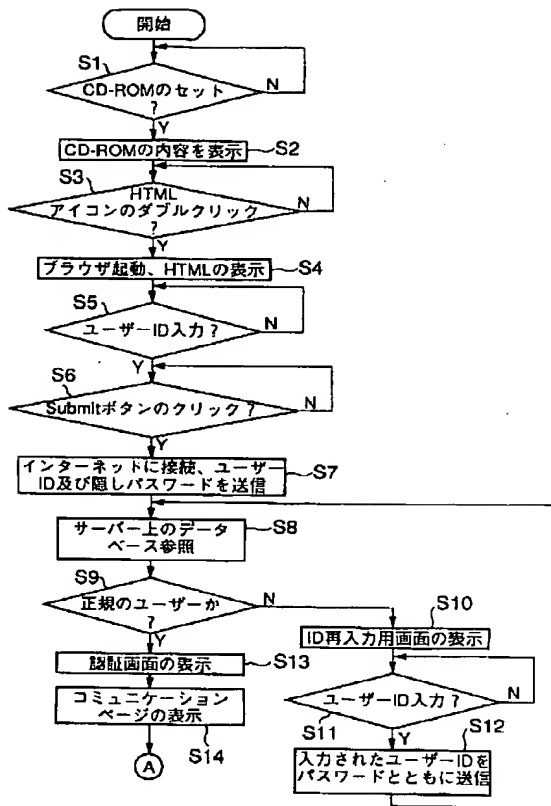
【図1】



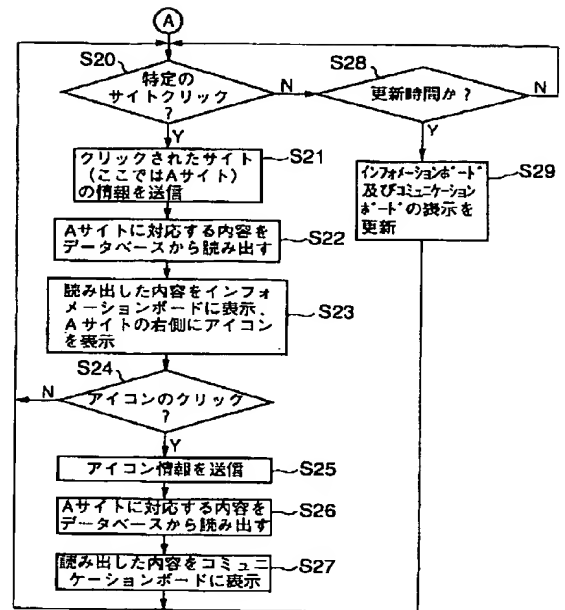
【図3】



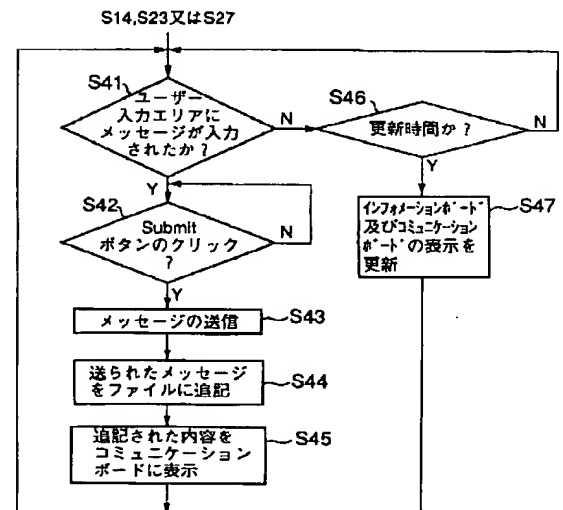
【図2】



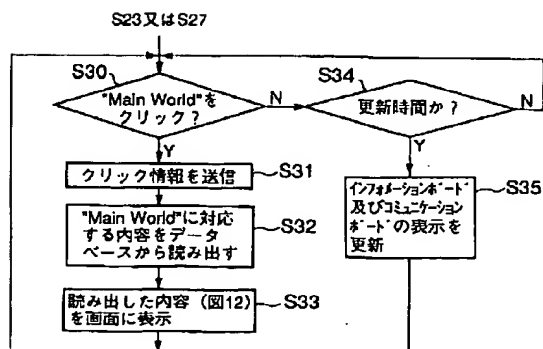
【図4】



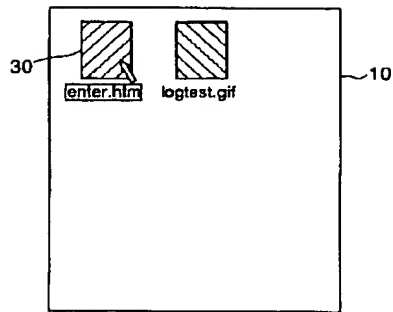
【図6】



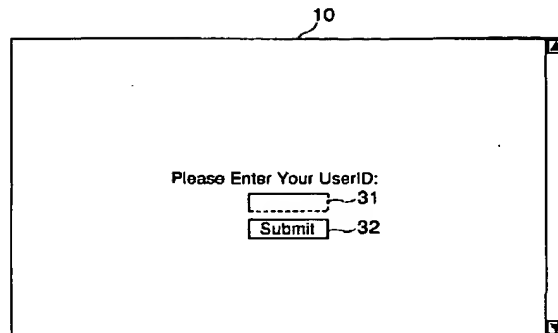
【図5】



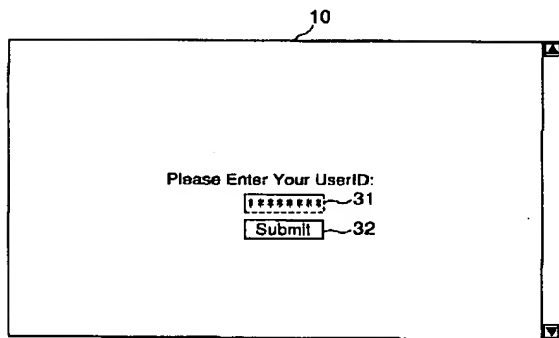
【図 7】



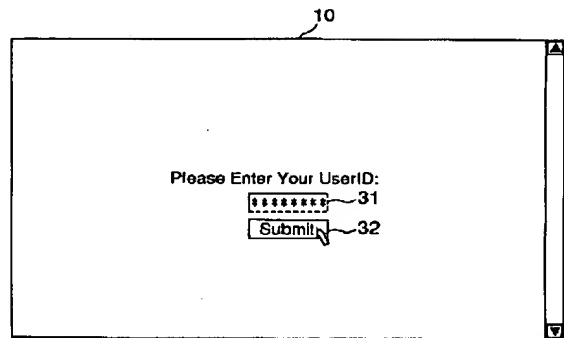
【図 8】



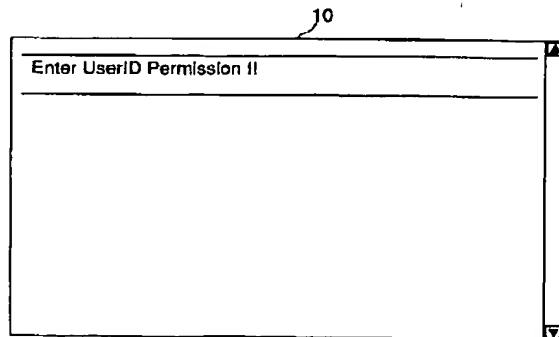
【図 9】



【図 10】



【図 11】



【図12】

Main World Menu

- ☒ Main World 35a
- ☐ A Site 35b
- ☐ B Site 35c
- ☐ C Site 35d

Main World Information

97/09/16(Tue)09:25
 Subject: プレゼンテーション研修実施について
 Sender: 総務部社内研修担当
 お疲れさまです。効果的なプレゼンテーション手法を研修していただきます。
 要項は以下のとおり。
 対象: 次長以上
 日時: 10/17 (金) 18:00~※5分前までには入室しておくこと
 場所: 本社5F第3会議室
 研修内容等については、決まり次第インフォメーションを出します。

Please Enter Name and Messages.

Name:

E-mail Address:

Message:

Main World Board

97/09/16(Tue)10:52
 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。
 97/09/16(Tue)10:50
 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいしたら戻りますので、それからでもいいですか？
 97/09/16(Tue)10:48
 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？
 97/09/16(Tue)10:45
 (安藤) 誰かVBに詳しい方いませんか？特殊なフォームを作成したいんだけど…。

【図13】

Main World Menu

- ☒ Main World 35a
- ☐ A Site 35b
- ☐ B Site 35c
- ☐ C Site 35d

Main World Information

97/09/16(Tue)09:25
 Subject: プレゼンテーション研修実施について
 Sender: 総務部社内研修担当
 お疲れさまです。効果的なプレゼンテーション手法を研修していただきます。
 要項は以下のとおり。
 対象: 次長以上
 日時: 10/17 (金) 18:00~※5分前までには入室しておくこと
 場所: 本社5F第3会議室
 研修内容等については、決まり次第インフォメーションを出します。

Please Enter Name and Messages.

Name:

E-mail Address:

Message:

Main World Board

97/09/16(Tue)10:52
 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。
 97/09/16(Tue)10:50
 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいしたら戻りますので、それからでもいいですか？
 97/09/16(Tue)10:48
 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？
 97/09/16(Tue)10:45
 (安藤) 誰かVBに詳しい方いませんか？特殊なフォームを作成したいんだけど…。

【図 1 4】

| | | | |
|--|--|---|--|
| A Site Menu | | A Site Information | |
| <input type="radio"/> Main World <input checked="" type="radio"/> A Site 35e <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | | 97/09/16(Tue)09:30 Subject:週間報告書の提出 Sender:木村 お疲れさまです。先週分の報告書を本日15:00までに提出してください。 | |
| | | 97/09/11(Tue)15:30 Subject:使用上の注意 | |
| Please Enter Name and Messages. Name: <input type="text"/> E-mail Address: <input type="text"/> Message: <input type="text"/> <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | Main World Board 97/09/16(Tue)10:59 (園田) プレゼン研修って、一般社員はできないんですか。 97/09/16(Tue)10:52 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。 97/09/16(Tue)10:50 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいたら戻りますので、それからでもいいですか？ 97/09/16(Tue)10:48 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？ | |

【図 1 5】

| | | | |
|--|--|---|--|
| A Site Menu | | A Site Information | |
| <input type="radio"/> Main World <input checked="" type="radio"/> A Site 35e <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | | 97/09/16(Tue)09:30 Subject:週間報告書の提出 Sender:木村 お疲れさまです。先週分の報告書を本日15:00までに提出してください。 | |
| | | 97/09/11(Tue)15:30 Subject:使用上の注意 | |
| Please Enter Name and Messages. Name: <input type="text"/> E-mail Address: <input type="text"/> Message: <input type="text"/> <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | Main World Board 97/09/16(Tue)10:59 (園田) プレゼン研修って、一般社員はできないんですか。 97/09/16(Tue)10:52 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。 97/09/16(Tue)10:50 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいたら戻りますので、それからでもいいですか？ 97/09/16(Tue)10:48 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？ | |

【図 16】

| A Site Menu | | A Site Information | |
|--|--|---|--|
| <input checked="" type="radio"/> Main World <input type="radio"/> A Site <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | 97/09/16(Tue)09:30 Subject: 週間報告書の提出 Sender: 木村 お疲れさまです。先週分の報告書を本日15:00までに提出してください。 | | |
| | 97/09/11(Tue)15:30 Subject: 使用上の注意 | | |
| Please Enter Name and Messages. Name: <input type="text"/> E-mail Address: <input type="text"/> Message: <input type="text"/> <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | A Site Board 97/09/16(Tue)10:16 (山口) 中田さん、私の机の上にある雑誌とか見てもいいですよ。 97/09/16(Tue)10:14 (中田) どなたがイントラネットの設定に関する資料とか持っていないですか？ 97/09/16(Tue)10:09 (木村) 長谷川さん、報告書の提出は明日で構いません。 97/09/16(Tue)10:05 (長谷川) みなさん、おはようございます。本日は一日中外で活動します。木村さん、報告書の提出は明日でいいですか？ | |

【図 17】

| A Site Menu | | A Site Information | |
|--|--|---|--|
| <input checked="" type="radio"/> Main World <input type="radio"/> A Site <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | 97/09/16(Tue)09:30 Subject: 週間報告書の提出 Sender: 木村 お疲れさまです。先週分の報告書を本日15:00までに提出してください。 | | |
| | 97/09/11(Tue)15:30 Subject: 使用上の注意 | | |
| Please Enter Name and Messages. Name: <input type="text"/> E-mail Address: <input type="text"/> Message: <input type="text"/> <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | A Site Board 97/09/16(Tue)10:16 (山口) 中田さん、私の机の上にある雑誌とか見てもいいですよ。 97/09/16(Tue)10:14 (中田) どなたがイントラネットの設定に関する資料とか持っていないですか？ 97/09/16(Tue)10:09 (木村) 長谷川さん、報告書の提出は明日で構いません。 97/09/16(Tue)10:05 (長谷川) みなさん、おはようございます。本日は一日中外で活動します。木村さん、報告書の提出は明日でいいですか？ | |

【図18】

| Main World Menu | | Main World Information | |
|--|--|---|--|
| <input type="radio"/> Main World <input type="radio"/> A Site <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | 97/09/16(Tue)09:25 Subject:プレゼンテーション研修実施について Sender:総務部社内研修担当 お疲れさまです。効果的なプレゼンテーション手法を研修していただきます。 要項は以下のとおり。 対象:次長以上 日時:10/17(金) 18:00~※5分前までには入室しておくこと 場所:本社5F第3会議室 研修内容等については、決まり次第インフォメーションを出します。 | | |
| Please Enter Name and Messages. | | Main World Board | |
| 36a Name: | <input type="text" value="棚田"/> | 97/09/16(Tue)10:52 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。 97/09/16(Tue)10:50 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいたら戻りますので、それからでもいいですか？ 97/09/16(Tue)10:48 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？ 97/09/16(Tue)10:45 (安藤) 誰かVBに詳しい方いませんか？特殊なフォームを作成したいんですけど…。 | |
| 36b E-mail Address: | <input type="text" value="tanada@zzz.co.jp"/> | | |
| 36c Message: | <input type="text" value="プレゼン研修って、一般社員はできないんですか？"/> | | |
| | <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | |

【図19】

| Main World Menu | | Main World Information | |
|--|--|---|--|
| <input type="radio"/> Main World <input type="radio"/> A Site <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | 97/09/16(Tue)09:25 Subject:プレゼンテーション研修実施について Sender:総務部社内研修担当 お疲れさまです。効果的なプレゼンテーション手法を研修していただきます。 要項は以下のとおり。 対象:次長以上 日時:10/17(金) 18:00~※5分前までには入室しておくこと 場所:本社5F第3会議室 研修内容等については、決まり次第インフォメーションを出します。 | | |
| Please Enter Name and Messages. | | Main World Board | |
| Name: | <input type="text" value="棚田"/> | 97/09/16(Tue)10:52 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡ください。 97/09/16(Tue)10:50 (安藤) すいません。今出先なんです。でも、あと1時間ぐらいたら戻りますので、それからでもいいですか？ 97/09/16(Tue)10:48 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ますか？ 97/09/16(Tue)10:45 (安藤) 誰かVBに詳しい方いませんか？特殊なフォームを作成したいんですけど…。 | |
| E-mail Address: | <input type="text" value="tanada@zzz.co.jp"/> | | |
| Message: | <input type="text" value="プレゼン研修って、一般社員はできないんですか？"/> | | |
| | <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | |

【図20】

| Main World Menu | | Main World Information | |
|--|---|---|--|
| <input type="radio"/> Main World <input type="radio"/> A Site <input type="radio"/> B Site <input type="radio"/> C Site | 97/09/16(Tue)09:25 Subject:プレゼンテーション研修実施について Sender:総務部社内研修担当 お疲れさまです。効果的なプレゼンテーション手法を研修していただきます。 要項は以下のとおり。 対象:次長以上 日時:10/17(金)18:00~※5分前までには入室しておくこと 場所:本社5F第3会議室 研修内容等については、決まり次第インフォメーションを出します。 | | |
| Please Enter Name and Messages. | | Main World Board | |
| Name: <input type="text" value="楊田"/> | | 97/09/16(Tue)10:58 (楊田) プレゼン研修って、一般社員はできない人 ですか? | |
| E-mail Address: <input type="text" value="tanada@zzz.co.jp"/> | | 97/09/16(Tue)10:52 (大橋) わかりました。では、1時ごろにでも連絡くだ さい。 | |
| Message: <input type="text" value="プレゼン研修って、一般社員はできないんですか?"/> | | 97/09/16(Tue)10:50 (安藤) すいません。今出先なんですよ。でも、あと1 時間ぐらいしたら戻りますので、それからでもいい ですか? | |
| <input type="button" value="Send"/> <input type="button" value="Clear"/> | | 97/09/16(Tue)10:48 (大橋) 安藤さん、お手伝いしますけど社内に居ま すが? | |